

第3部

横浜市が取り組んだ施策一覧

1 各区の環境関連施策

2 施策一覧



【設置年月日】昭和2年10月1日

【区の人口】268,340人

【区の世帯数】121,134

【面積】32.38km²

【区の花】サルビア

【区の木】サルスベリ



◎「緑と水にふれあえる街づくりの推進」

鶴見区では区民や事業者と協働して、鶴見川・京浜臨海部等に、桜や区の木サルスベリなどを植樹することにより、緑豊かな街づくりの推進を行っています。

【事業名】・身近なところにサルスベリ事業

- ・横浜サイエンスフロンティア地区フラワーロード事業
- ・鶴見川沿いへの植樹整備事業
- ・まちかど花壇事業
- ・京浜の森づくり事業

◎「資源循環型まちづくりの形成」

資源循環型まちづくりの推進に向けて、区民や事業者と協働して、各種啓発活動や資源リサイクル事業を推進しています。

【事業名】・センターリサイクル

- ・市民・事業者・行政が協働して G30 を推進
- ・リサイクル情報板
- ・ファイバーリサイクル
- ・リサイクル文庫

◎「環境教育及び環境学習の促進」

区内で開催されるイベントを活用し、環境に関する学習の機会を提供しています。

【事業名】・生きものたちの写真展

- ・鶴見川花火大会
- ・三ツ池公園（文化・環境）フェスティバル
- ・G30 こどもエコ劇場
- ・保育園児の環境教育事業

◎「市民・事業者の環境活動の促進」

区民や事業者と協働し、各種清掃活動等を通じて、快適な街づくりを推進しています。

【事業名】・鶴見クリーンキャンペーン

- ・ポイ捨て禁止キャンペーン



身近なところにサルスベリ事業



G30こどもエコ劇場



鶴見クリーンキャンペーン



【設置年月日】昭和2年10月1日 【面積】23.59km²
 【区の人口】226,562人 【区の花】チューリップ
 【区の世帯数】108,945 【区の木】こぶし



1. 「わが町 かながわマナー違反一掃作戦」の実施

担当 地域振興課 資源化推進担当

地域による自主的な清掃・美化活動を推進するため、自治会町内会・学校・各種団体・企業・商店などと連携し、地域美化キャンペーンを実施しました。

【平成19年度の実績】

- (1) 実施日 9月27日(木)
- (2) 参加者 64団体、766人
- (3) 会場 J R東神奈川駅周辺及び区内各地
- (4) 実績 ポイ捨てごみ回収量(890kg)
放置自転車・バイク撤去台数(121台)
違法駐車取締件数(19件)



区内各地から集まった参加者

【平成20年度への展開】

「マナー違反根絶」意識が盛り上がり、自主的な取組が各地域に広がったことを受け、継続実施します。

2. G30のさらなる推進

担当 地域振興課 資源化推進担当

区民・事業者・行政が一体となって取り組みを推進し、目標の「G30+8%以上」を達成しました。

【平成19年度の実績】

- (1) 不適正排出場所への啓発指導と取り残しの徹底
- (2) 地域における資源集団回収の拡充促進
- (3) 広報区版やイベントでの啓発
 - ・大口・七島地域交流まつり、日産夏まつり等
 - ・夏休み親子リサイクル教室の開催(16名参加)
- (4) 不法投棄多発場所での夜間監視パトロールの実施

項目	実績	対前年度比
家庭ごみ (燃やすごみ)総量	36,120t	1,801t 減
家庭ごみ減量率 (13年度対比)	39.9% 減 (市内18区中1位)	

【平成20年度への展開】 「G30+10%」を目標に、さらなる削減に向けた取組を行います。

3. 「神奈川区1万本植樹計画」の実施

担当 神奈川土木事務所

緑豊かなまちづくりを進めるため、区民等との協働により8,000本の植樹を行いました。

【平成19年度の実績】

- (1) 道路、公園、緑道などの植樹について、住民・愛護会等と調整を実施(～8月)
- (2) 反町公園をはじめ全連合町内会内で公園等への記念植樹を実施(12月)



【平成20年度への展開】 引き続き、道路、公園、緑道に約1,000本を植樹します。

区制80周年記念事業

4. 公用車への「アイドリングストップ装置」の装着

担当 総務課予算調整係

脱温暖化に向けた取組の一つとして、自動車の無駄な燃料消費の抑制と排気ガスの低減を図ることを目的に、区役所で保有する公用車にアイドリングストップ装置を装着しました。

【平成19年度の実績】

- 神奈川区における公用車へのアイドリングストップ装置導入台数：7台
 ※横浜市における導入台数：14台(平成20年3月時点)



【平成20年度への展開】 装置導入に伴う燃料の節減効果について公表します。

導入車輛に貼付しているステッカー



西区“緑花”（りょくか）大作戦 ～区民と協働で緑と花のまちへ～

西区は市内でも市街化が特に進んでおり、緑被率は18区中一番低くなっています。平成18年度から、緑と花による街の潤いづくりや、つる性植物を育ててつくる“緑のカーテン”によるヒートアイランド対策の啓発など、様々な形で緑化活動“西区緑花大作戦”を展開してきました。

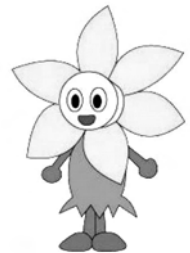
<19年度の主な取組>

1. 区民の家庭での“緑のカーテン”の育成
(春～秋)
2. 公園・区民利用施設における区民ボランティアや小学校の児童との協働による緑化活動
(春～秋)
3. 幸川南幸協橋（横浜ビブレ前）にジャスミン等を植栽（11月）

堆肥置場を利用して、落ち葉の堆肥化にも取り組みました。



社宮司公園の堆肥置場



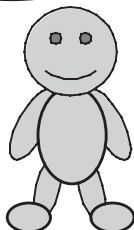
1. 【区民の家庭での“緑のカーテン”の育成】



横浜市壁面緑化コンテスト（12月）で「奨励賞」を受賞した緑のカーテン

栽培レポートより

涼しげでよいと近所の人に声をかけてもらいました。



ゴーヤがすくすく育って素敵な日よけになり、夏の暑さがやわらぎました。



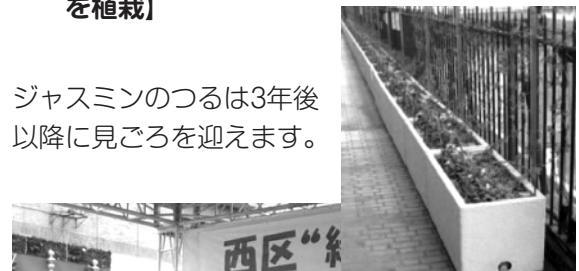
2. 【公園での花壇づくり】

霜下公園での浅間台小学校の児童と地域の協働による花壇づくり（7月）



3. 【幸川南幸協橋（横浜ビブレ前）にジャスミン等を植栽】

ジャスミンのつるは3年後以降に見ごろを迎えます。



幸川南幸協橋（横浜ビブレ前）にジャスミン等の植栽を行い、完成記念式典を開催しました。